

# 議会だより たのはた

No.  
**122**  
2020.2.14  
岩手県田野畑村議会



## 12月定例会

- 第8回定例会議案を紹介 2時～
- ここが聞きたい！一般質問 4時～
- 12月定例会で決まったこと 6時～
- みんなのスマイル 8時～

はつらつ教室に参加した、畠山廣子さん（右）と、前原ツヤさん（左）。体操したり、笑ったり、歌ったり。楽しい時間を過ごします。

令和元年度一般会計補正予算  
21億5942万円を増額し、  
総額を83億1460万4千円に

12月定例会は、12月11日から13日までの会期で開かれました。定例会初日は一般質問を行い、2人の議員が村政運営などについて質問。12日から13日は議案の審議を行い、報告1件、承認1件、議案14件を原案どおり可決しました。また、追加で同意案1件、選挙管理委員の選挙1件を審議し、原案どおり可決され閉会しました。

補正予算

- 令和元年度一般会計補正予算(第6号)  
主な内容は次のとおりです。  
東日本大震災復興交付金(残余見込額返還金、積立金)：6億5838万円  
公共土木施設等災害復旧事業(実施設計作成委託料、工事請負費)：4億2100万円  
島越漁港地区道路舗装補修事業(工事請負費)：3億8千万円
- 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)  
事業勘定に321万円を追加し、総額を6億8088万9千円とするもの  
直営診療施設勘定に16万7千円を追加し、総額を1億2984万1千円とするもの  
主な内容は次のとおりです。  
保険給付費等交付金償還金：229万1千円  
国民健康保険資格システム改修委託料：72万6千円
- 令和元年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)  
197万4千円を減額し、総額を5億7264万6千円とするもの
- 令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)  
保険事業勘定に1219万円を追加し、総額を5億1782万9千円とするもの  
介護サービス事業勘定に16万3千円を追加し、総額を1055万6千円とするもの

議決した主な議案など

- 防災行政無線デジタル化整備(第1期)工事の変更請負契約の締結に関する専決処分報告について  
工事請負契約を17万6千円減額し、総額を1億8539万4千円とするもの  
受注者 日本電気(株)岩手支店
- 専決処分した事件の承認について(令和元年度一般会計補正予算(第5号))  
台風19号に伴う災害対策経費について、407万円を追加し、総額を61億5518万4千円とするもの  
主な内容は次のとおりです。  
地域防災がけ崩れ対策事業申請書作成業務委託料
- 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例  
災害弔慰金の支給などに関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするもの
- 田野畑村印鑑条例の一部を改正する条例  
成年被後見人などの権利の制限に係る措置の適正化などを図るための関係法律の整備に関する法律により、印鑑登録証明事務処理要領の一部が改正されたことに伴い、所要の改正をするもの
- 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
岩手県の例に準じ、一般職の職員に適用する給料表の改正および成年被後見人などの権利の制限に係る措置の適正化などを図るため、当該成年被後見人などに係る欠格条項の見直しをするもの
- 田野畑村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例  
地方公務員法および地方自治法の一部を改正する法律において、会計年度任用職員制度が創設されたことに伴い、会計年度任用職員の給与および費用弁償に関し必要な事項を定めるもの
- 田野畑村森林環境譲与税基金条例  
市町村による森林整備に対する費用の財源に充てる田野畑村森林環境譲与税基金を創設するため、制定するもの

議案 Pick up

Pick up 1

北山浄水場など整備工事



北山浄水場の建設予定地

北山浄水場は老朽化しているため、国の補助事業により、更新整備するものです。  
また、砂利道で大雨のたびに路面が流され管理が大変だった場所から移設し、新しい村道明戸北山線の近傍にします。これにより、利便性が図られ、維持管理性の向上が見込まれます。  
このため、請負契約を締結するものです。  
・工事請負契約額 3億3660万円  
・受注者 理水化学(株)盛岡営業所

給食センター整備工事

Pick up 2

現給食センターが老朽化しているため、中学校敷地内に新しく設置します。  
令和元年7月に契約した建築・外構工事について、構内アスファルト舗装工、縁石工などを増し、変更請負契約を締結するものです。  
なお、施設の供用開始は、令和2年度の2学期からの予定です。  
・工事請負契約額(変更後) 1億7185万4100円  
・受注者 (株)小山組



建設中の給食センター

Pick up 3

一般会計補正予算(思惟エリア(道の駅たのはた))

「道の駅たのはた」の移転リニューアルに伴う整備工事について、復興交付金の内示を受けたことから、令和2年末の完成に向け、発注するための予算を補正するものです。  
・工事請負費 1億1554万6千円  
・用地購入費 650万円  
・原材料費 2400万円



新道の駅たのはたのイメージ図

台風19号被害の復旧期間は

村長 --- 復旧工事期間は、4年から5年程度を要する



上山 明美議員

【問】台風19号被害の復旧期間と費用を、どのようにとらえているか。

【村長】災害査定申請箇所は、河川25箇所、道路47箇所の合計72箇所。工事費については、災害査定終了後に決定するが、現在の概算額は、河川で約5億円、道路で約23億円、合計約28億円と見込んでいる。  
 なお、農林漁業、観光施設などを合わせると、村全体での復旧費用は、約33億6千万円程度の見込みである。  
 復旧工事期間は、4年から5年程度を要すると考えている。

【問】給食センターの工事は当初の計画より遅れているが、これまで示された完成および開始予定時期に変更はないのか。

【教育長】建築資材である鉄骨および高力ボルトの納品の見通しのたない状況であったが、受注者より令和2年2月中旬に現場納品予定という話があった。  
 工事の今年度末の竣工は非常に厳しい状況であり、現時点での竣工は、令和2年6月頃で、事故繰越をお願いすることとなる見通しである。

なお、供用開始は、令和2年度2学期からを見込んでいる。

人事

●田野畑村教育委員会委員の任命  
 に関し同意を求めることについて  
 畠山恵美子委員が、令和元年12月19日をもって任期満了となることから、同氏を適任と認め、田野畑村教育委員会委員に任命するものです。



委員  
畠山 恵美子氏

選挙

●田野畑村選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙  
 委員および補充員の任期が令和元年12月25日に任期満了となることから、選挙を行い次の方が委員に当選しました。  
 なお、12月26日に開催された選挙管理委員会で委員長および委員長職務代理者の選挙が行われ、委員長に根木地俊機氏、職務代理者に嘉藤正義氏が就任しました。



委員  
熊谷 裕美子氏  
—羅賀—



委員  
佐々木 太氏  
—切牛—



委員長職務代理者  
嘉藤 正義氏  
—巢合—



委員長  
根木地 俊機氏  
—菅窪—

○選挙管理委員

○選挙管理委員補充員  
 工藤 安子氏（真木沢）  
 下机 勝則氏（机）  
 三浦 鉄郎氏（島越）  
 畠山 種美氏（西和野）

準用河川島の沢浸水被害の、今後の取り組みは

村長 --- 洪水対策は県と連携し、総合的な対応を行っていく



中村 勝明議員

【問】台風19号の被害について伺う。①準用河川島の沢浸水被害の今後の取り組み②松前川下流域の護岸対策。

【村長】①道路管理者である県が、洪水被害の検証および対策の検討を行っており、改良工事を中止している状況下にある。  
 洪水対策は県と連携し、総合的な対応を行っていく。また、本工事の進め方を住民の皆さまへの説明後に、再開することを基本とする。一方、一部の路盤や側溝などは、復旧を行い、ご不便を解消したい。  
 ②県より災害査定に申請するとの報告。また、県に要望している上流域の災害公営住宅付近の護岸は、今回、県単独事業により、治水対策を実施するとの報告を受けている。

【問】産業開発公社について伺う。①経営改革の在り方、進め方②人材登用

【村長】①改革推進検討委員会の会合の中で、常に収益性を求めていく部門と、公益的な部門との分社化を進めていく事が確認された。現在、新たな会社の向こう5カ年の具体的な経営計画を策定している。今後、年度内に、改革推進検討委員会で、検証を進めたい。  
 ②特にも、乳製品の生産販売では、プロフェッショナルが、その任に当たるべきと考えており、今後も調整を続けていきたい。

次のページは

ここが聞きたい！ 一般質問

質問者	質問項目
上山 明美	◆台風19号被害の復旧期間と費用 ◆新しい給食センター工事の進捗状況（その他の質問） ・避難所設置 ・介護保険申請者と利用者の推移 ほか7件
中村 勝明	◆台風19号の被害（①準用河川島の沢浸水被害の今後の取り組み②松前川下流域の護岸対策） ◆産業開発公社（①経営改革の在り方と進め方②人材登用）（その他の質問） ・蝦夷森国有林の原生林再生 ・学校給食費を県内5町村で助成。どう考えるか。ほか4件

※一般質問のうち、各議員2項目を抜粋し掲載しております。

## 特別委員会を開催 (新役場庁舎・新道の駅・台風19号)



新役場庁舎建設特別委員会の様子

令和元年12月4日に「第1回新役場庁舎建設特別委員会」および、「第1回新道の駅移転建設特別委員会」を開催。これまでの経過や課題、今後の事業推進計画について、村当局より説明を受け、活発な議論を交わしました。

また、令和元年12月12日に、「第1回台風19号復興特別委員会」を開催。被害の状況について、被災箇所などや現在の査定までの進行状況を村当局が説明。また、被災者に対する支援策（国、県、村など）や、近隣被災市町村の支援策も把握している範囲で村当局より説明を受け、活発な議論を交わしました。

さらに、令和2年2月7日に「第2回新役場庁舎建設特別委員会」および「第2回新道の駅移転建設特別委員会」を開催し、さらなる活発な議論を交わしました。

役場庁舎新築について、賛否意見が分かれているようである。私は以前、役場庁舎の早期建設に賛成だったが、最近考えが変わってきた。

庁舎新築前に、高齢者対策が緊急ではないかと思うようになった。思う以上にその対策の必要性が早まっているように思われてならない。

特に本村は23の集落に分離され、集落間に距離があるから、自動車運転免許の返上が続くと、村内交通は麻痺する可能性がある。そこで、高齢者対策と人口減少対策をまず実施し、完成後にあとの重大な政策に着手してはどうかと考えるようになった。

【対策第二】現在の自治会組織を変更し、新しく組み替える。

①明治三村合併を参考に、役場に出張所制を新設置

②地方自治法に従い、業務分掌を

決定。

③出張所には所長と職員（アルバイト可）の2名以上の体制

【対策第二】高齢者管理用テレビ電話の設置

①他市町村や県と、設定目的などの共同研究

②村民の健康管理全般を管理するのであれば、主要となる局は、保健センターに設置

※診療所業務と予防業務の両用に活用

※高齢者は顔を見ての会話が必要。老人対策を取らないまま村の発展は、ありえない。村議会も人口減少や、高齢化は話題になっているはずである。現在の自治会運営も困難になっている現況の中で、見過ごされない内容である。

議会より政策提案がなければ、一般村民で有志協議で組織を立ち上げ、検討しなければならぬほど緊迫している内容である。

## 12月定例会で決まったこと

議案等番号	議案名等	審議結果
報告第1号	防災行政無線デジタル化整備（第1期）工事の変更請負契約の締結に関する専決処分の報告について	報告
承認第1号	専決処分した事件の承認について（令和元年度田野畑村一般会計補正予算（第5号））	承認
議案第1号	田野畑村立学校給食センター整備工事（建築・外構工事）の変更請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第2号	田野畑村簡易水道机地区北山浄水場等整備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第3号	宮古地区広域行政組合規約の一部変更に係る協議に関し議決を求めることについて	可決
議案第4号	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて	可決
議案第5号	岩手県市町村総合事務組合の財産処分の協議に関し議決を求めることについて	可決
議案第6号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第7号	田野畑村印鑑条例の一部を改正する条例	可決
議案第8号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第9号	田野畑村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	可決
議案第10号	田野畑村森林環境譲与税基金条例	可決
議案第11号	令和元年度田野畑村一般会計補正予算（第6号）	可決
議案第12号	令和元年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第13号	令和元年度田野畑村簡易水道特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第14号	令和元年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決
同意案第1号	田野畑村教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	同意
選挙第1号	田野畑村選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙	選挙等

## 村民の「声」

### 村に人口減少並びに高齢者対策があるか？



菊地 純一さん  
(沼袋 82歳)

村民の方に投稿していただきました。

## 発議案

●令和元年台風19号復興特別委員会の設置について

11月15日第7回臨時会を開催し、発議案1件が提出され、可決されました。

提出者 上村浩司議員  
賛成者 小松山久男議員  
賛成者 佐々木芳利議員

台風19号の影響により、過去に例を見ない集中豪雨となり、村内各地で災害が発生。その被害額は、30数億円にも達する甚大なものとなりました。



村内の現地視察を実施

## みんなのスマイル😊



地域おこし協力隊  
高浜大介さん  
(40歳 羅賀)

### ◆村の好きなところは

自然が好きなので、山や海が両方あって、純朴で商業化されていないところです。

### ◆村に期待することは

Uターン・Iターンなど新たに入ってくる方の受け入れを、ウェルカムな状態の雰囲気づくりです。

### ◆議会に期待することは

Uターン・Iターンの方や、若手の活用。議会承認がスムーズにいくと、ありがたいです。

### ◆スマイルや元気のもととは

子どもの成長です。

## 議会を傍聴しませんか？

次の定例会は、  
3月上旬に  
開会予定です。

傍聴の  
手続きは簡単！



議場の入口で、受付簿に  
記入するだけです。

## ご意見とご感想を お待ちしております。

「読みやすく、わかりやすい議会広報」を目指して編集に取り組んでいます。皆さまの声も掲載したいと思います。(ただし、要約し掲載する場合があります)

(広報公聴常任委員会  
副委員長 工藤 求)

## 編集後記

新年明けましておめでとうございませう。

今年も皆さまにとって、明るい幸せな年でありますようお願い申し上げます。

さて、近年予測しえない自然災害が発生するようになり、本村でも昨年台風19号により被害を受けました。

復旧までに、4〜5年かかるそうですが、東日本大震災復興の最終段階のなか、「またか」という思いがします。

被害にあわれた村民の方々が一日も早く平穏な生活に戻られますよう取り組んで参りたいと思います。